

第1号様式（第5条関係）

SDGs 宣言書

品川区長 様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に品川区とともに取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日> 2025 年 6 月 9 日

事業者名：Mark House/ 団体名：Mark House 発蒙館（はつもうかん）

代表者 役職 代表

氏名 マーク雅子

事業者・団体等としての 2030年のあるべき姿	Mark House 発蒙館（はつもうかん）は、日本社会に居場所を求める外国人や日本人、難病や諸事情で生きづらさを感じている人々が集う「インターナショナルな第三の居場所」づくりを目指す国際交流団体・社会福祉団体です。社会からの孤立や差別をなくし、国籍の違いや障害の有無に関わらず、誰もが参加できる国際交流イベントを開催し、共に、平和を作るグローバル市民として成長し、持続可能な社会を築くことを目指します。
事業者・団体等としての 特徴的な取組（PR ポイント）	「言葉と知識と心でつながる」をテーマに、日本語を勉強する外国人と英語を勉強する日本人の「ランゲージエクスチェンジカフェ」や日本語レッスン、「世界カフェ」、「インターナショナル居場所カフェ（セラピードッグと音楽療法）」、難病啓発イベントなどを企画、開催。社会参加や社会復帰を目指す仲間たちも、ボランティアスタッフとして参加しています。

関連するSDGsすべてに○を付けてください。（複数選択可）

1 貧困をなくそう  ☐	2 飢餓をゼロに  ☐	3 すべての人に健康と福祉を  ☒	4 質の高い教育をみんなに  ☒	5 ジェンダー平等を實現しよう  ☐	6 安全な水とトイレを世界中に  ☐
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  ☐	8 働きがいも 経済成長も  ☐	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう  ☐	10 人や国の不平等をなくそう  ☒	11 住み続けられる まちづくりを  ☐	12 つくる責任 つかう責任  ☐
13 気候変動に 具体的な対策を  ☐	14 海の豊かさ を守ろう  ☐	15 陸の豊かさも 守ろう  ☐	16 平和と公正を すべての人に  ☒	17 パートナリシップで 目標を達成しよう  ☐	

SDG s の達成に向け、すでに取り組んでいることを具体的に記入ください。		● 「ランゲージエクスチェンジカフェ」：国籍の違いや障害の有無による孤立や差別を避け、日本社会でほっとできる、職場や学校、家庭以外のインターナショナルな第三の居場所づくりを心がけています。 ● 「文化交流の場」：日本語レッスン、お茶会やギター演奏、絵本の読み聞かせ、セラピードッグ交流会&音楽会などを企画。言語や文化の違いを理解し、互いに敬意を示すことでグローバル市民としての意識を高めています。 ● 互いのギフトを持ち寄り、弱さや欠けを補い合いながら、共に生きていく仲間づくりや居場所づくりを心がけています。 ● 要優しさの仲間やその家族がイベントのボランティアスタッフとして参加しています。 ● 「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群&慢性ライム病啓発イベント」：コロナ前まで、品川区のきゅりあんにて、難病啓発イベントを開催。	
SDG s の達成に向け、これから取り組んでいくことを具体的に記入ください。		● 「ランゲージエクスチェンジカフェ」の更なる発展により、国籍や障害の有無に限らず、平等で健康的な関係性を築くこと、将来的には、社会復帰の前段階としての雇用をうみだすことを検討しています。 ● 世界情勢やSDGs を学ぶ「世界カフェ」の開催：プレゼンテーションや、ディスカッション、ディベートなどを行い、世界を知ること、お互いのことを知ること、まずは、個人レベルから平和を作ることを目指します。互いの違いに敬意を示すことができる「グローバル市民」として、「よきお隣さん」として、共に成長することを目指します。 ● 車椅子の方や小さなお子様連れの方、セラピードッグも簡単に出入りできる店舗への移動を検討しています。	
1	業種		国際交流・社会福祉団体/言語教育事業
2	従業員（構成員）数		代表 2名 ボランティア：6名 イベント登録メンバー 200名以上
3	所在地		事務所・教室：東京都品川区大井7-12-2 間借り店舗：東京都大田区山王1-24-12
4	ホームページ URL		www.markhouse-jp.com
5	担当者		

該当する要件にチェックをしてください ☒

1	✓	関係法令等に違反していない
2	✓	公序良俗に反していない
3	✓	「暴力団」、「暴力団員」および「暴力団員等と密接な関係を有するもの」でない

※宣言書の内容は、原則、区ホームページ等で公開します。（担当者を除く）